

公益社団法人 新潟県社会福祉士会

2024（令和6）年度 事業実施状況報告

I 法人の概況

II 公益目的事業執行状況

公1 社会福祉の増進に寄与する事業

成年後見・権利擁護事業（ぱあとなあ新潟）

虐待対応事業

評価事業（あいエイド新潟）

基礎研修

独自研修

企画部 法人研修班

企画部 災害支援班

会員活動部 高齢者支援班

会員活動部 障害者支援班

会員活動部 生活・更生保護、児童家庭支援班（生活支援班）

会員活動部 人材育成・スーパービジョン支援班

国家試験受験支援（福祉社会を担う人材を養成する事業）

行政からの受託事業

新潟県高齢者権利擁護相談支援事業（虐待対応事業）

新潟県地域包括支援センター初任者研修事業

新潟県介護施設職員向けB P S D対応研修（高齢者虐待防止研修）業務

相談事業

福島県復興支援員設置業務

福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業（福島県生活再建支援拠点コロンジョ新潟）

福島県避難者住宅確保・移転サポート業務

国家試験受験支援（福祉社会を担う人材を養成する事業）

公2 福祉的な支援を必要とする矯正施設の退所予定者の社会復帰の支援を行う事業

新潟県地域生活定着支援事業（新潟県地域生活定着支援センター）

III その他事業執行状況

他1 調査研究事業

他2 日本社会福祉士会支援

資料 会議実施状況一覧（各部門の運営委員会等内部会議の実施状況）

I 法人の概況

設立年月日

公益社団法人 平成25（2013）年4月1日（公益社団移行日）

社団法人 平成18（2006）年7月8日（法人設立登記日）

任意団体 平成4（1992）年1月18日発足

定款に定める目的

当法人は、社会福祉の援助を必要とする新潟県民の生活支援と権利の擁護および社会福祉に関する知識・技術の県民への普及・啓発ならびに社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽に関する事業を行い、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって新潟県内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

定款に定める事業内容

- （1）社会福祉の援助を必要とする新潟県民の生活支援と権利の擁護
- （2）新潟県民への社会福祉に関する知識および技術の普及・啓発
- （3）社会福祉および社会福祉士に関する調査研究
- （4）社会福祉士の職務に関する知識および技術の向上に関する研修
- （5）社会福祉士等の資格取得の支援
- （6）福祉サービスの質の向上のための業務評価および調査
- （7）社会福祉団体その他の関係団体との連携
- （8）その他当法人の目的を達成するために必要な事業

所管官庁

新潟県福祉保健部福祉保健総務課企画調整室

主たる事務所

〒950-0994

新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-281-5502 / FAX 025-281-5504

ホームページ <https://csw-niigata.com/>

メールアドレス njacsw@poplar.ocn.ne.jp（メイン）

役員等に関する事項

(令和6年3月末日現在 外部理事2名・会員理事14名、50音順)

	理事氏名	現職等	区分
1	秋山 武司	新潟県社会福祉士会理事 (広報部担当)	会員理事
2	磯部 亘	新潟県弁護士会 弁護士	外部理事
3	稲田 泰紀	新潟県社会福祉士会理事 (生涯研修センター担当)	会員理事
4	遠藤 真一	新潟県社会福祉士会副会長 (高齢者支援班担当)	会員理事
5	國兼 明嗣	新潟県社会福祉士会理事 (生活支援班担当)	会員理事
6	小池 由佳	新潟県社会福祉士会理事 (生活支援班担当)	会員理事
7	高橋 是司	新潟県社会福祉士会理事 (あいエイド新潟担当)	会員理事
8	中村 健	新潟大学歯学部口腔生命福祉学科 准教授	外部理事
9	廣川 真之輔	新潟県社会福祉士会理事 (人材育成・SV支援班担当)	会員理事
10	古澤 圭	新潟県社会福祉士会理事 (虐待対応委員会担当)	会員理事
11	本多 崇人	新潟県社会福祉士会理事 (地域生活定着支援事業担当)	会員理事
12	本多 博樹	新潟県社会福祉士会理事 (災害支援班担当)	会員理事
13	本間 奈美	新潟県社会福祉士会理事 (障害者支援班)	会員理事
14	丸山 径世	新潟県社会福祉士会副会長 (法人研修班担当)	会員理事
15	渡辺 信也	新潟県社会福祉士会理事 (ばあとなあ新潟担当)	会員理事
16	渡辺 陽一	新潟県社会福祉士会会長	会員理事
	監事氏名	現職等	区分
1	捧 みちる	捧会計事務所 税理士	外部監事
2	梨本 光枝	新潟県社会福祉士会監事	会員監事

職員に関する事項 (令和6年5月16日時点)

(1) 事務局

事務局長 1名、事務局次長 1名

事務局員 常勤1名

パート (6時間) 1名

パート (4時間) 1名 (福島県生活再建支援拠点コロンシヨ新潟専従)

(2) 新潟県地域生活定着支援センター

センター長 1名、副センター長 1名、相談員 1名、事務パート (4時間) 1名

※6月1日より相談員1名増予定

※8月1日より相談員1名増予定

2024年度の重点事項

(1) 継続的な運営を可能にする組織体制の再検討

2013（平成 25）年 12 月、以前の組織体制の課題等を整理し新たな会組織の在り方を検討するためのプロジェクトチームを立ち上げ、検討を行い、2015（平成 27）年度から現行の組織体制での会運営を行なってきた。会員活動部における分野別・領域別の研修活動、企画部や生涯研修センターにおける社会福祉士共通の研修活動などを中心に、各部門の運営委員会が精力的に活動を展開し、研修の参加者数も年々増えてきたところである。一方で、分野・領域を超えた活動も多くなってきており、現在の部門・班の構成で良いのか、今後さらに当会の活動を発展させていくためにどのような部門が必要なのか、約 10 年が経過した現行の組織体制を見直す必要性も生じている。

2024 年度は、再び組織体制の在り方検討を行うプロジェクトチームを編成し、日本社会福祉士会の中長期計画もふまえ、当会の取り組みとそれを推進するための新たな組織体制を検討したいと考える。

(2) 新規会員確保、若い社会福祉士に向けた取り組み

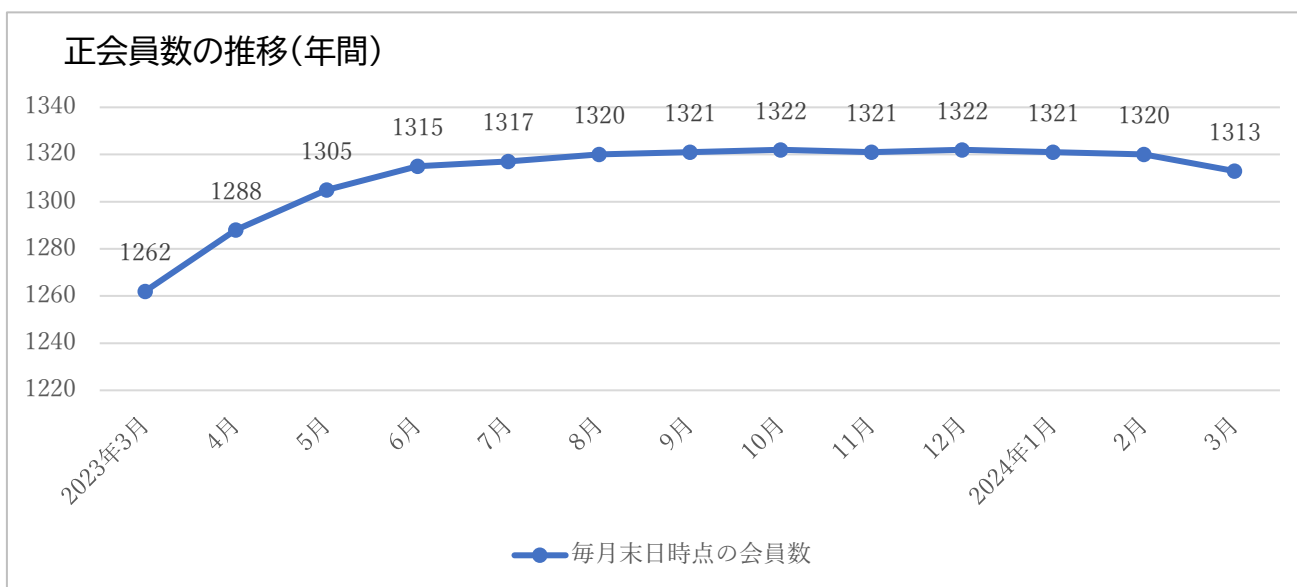
前述のとおり、当会の各部門の運営委員会が精力的に活動を展開し研修参加者数も年々増えている一方、正会員数は横ばい、または微増の状態が続いている。また、30 歳代以下の若い社会福祉士の入会が少ないことは、会の将来を考える上での課題となっている。

新規会員確保に向けた効果的な取り組み、若い社会福祉士も参加しやすい会組織、退会抑止に対する具体的な対策などを、前述の組織体制の在り方と併せて検討していく。

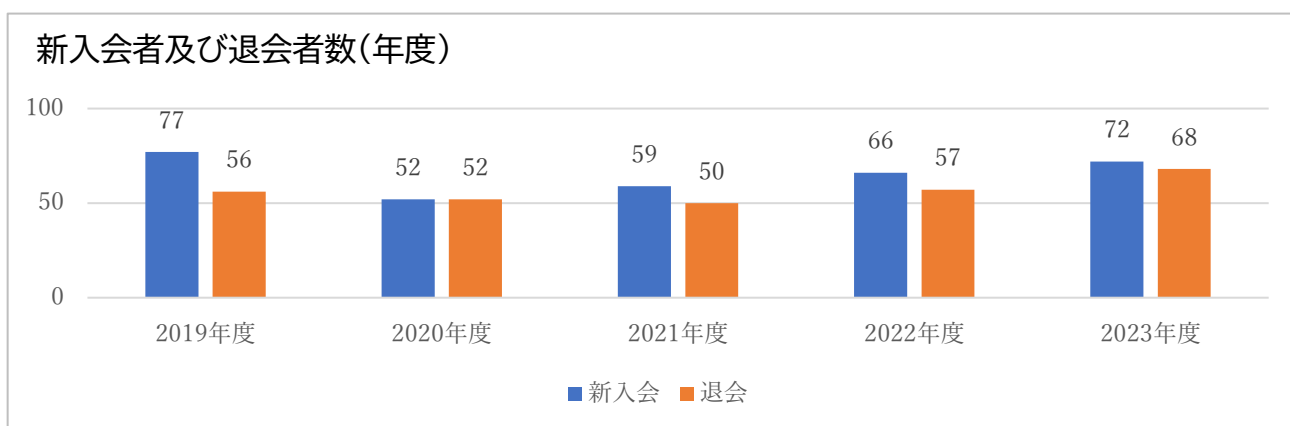
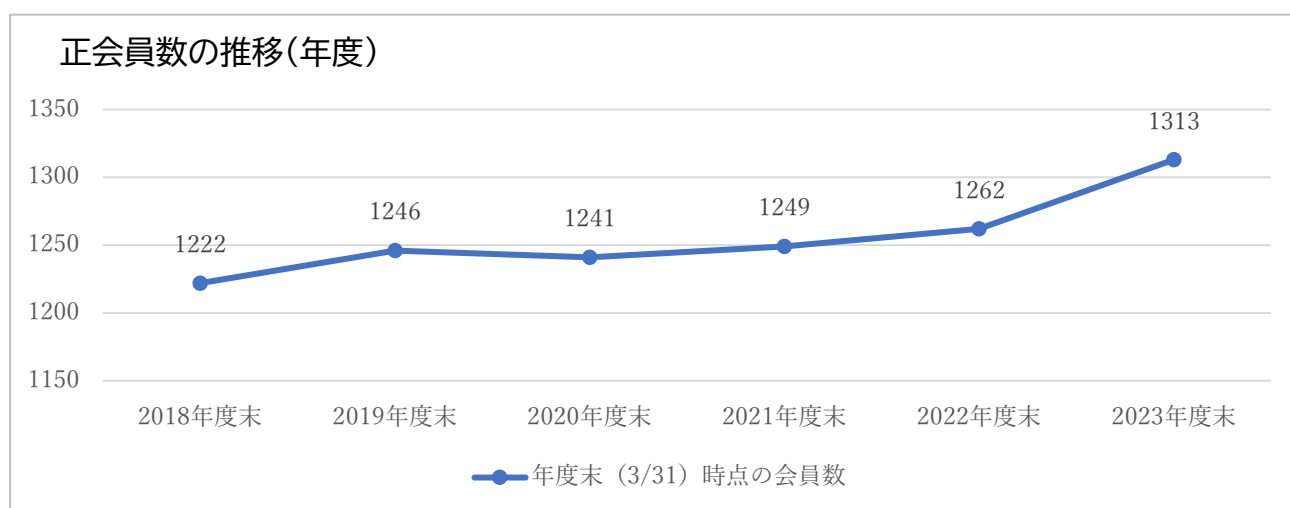
(3) 法人化 20 周年記念事業（R8 年度）に向けた準備

当会は任意団体として 1992（平成 4）年 1 月に発足した。本来であれば 2022 年 1 月が 30 周年であったが、コロナ禍でもありこの時は記念事業を見送った。かわり、2026（令和 8）年度を「法人格取得 20 周年イヤー」（社団法人となったのが 2006（平成 18）年度）とし、記念事業を実施すべく、2023 年度から 40 歳代の若手理事を中心とした実行委員会を立ち上げた。新潟県社会福祉士会の『歴史』、会の創成期を作ってきた先輩社会福祉士の足跡を振り返るとともに、社会福祉士の『これから』を考え、会員の皆様にこれまで以上に会への愛着を持っていただける機会となるよう、検討・準備を進めていきたい。

入会状況

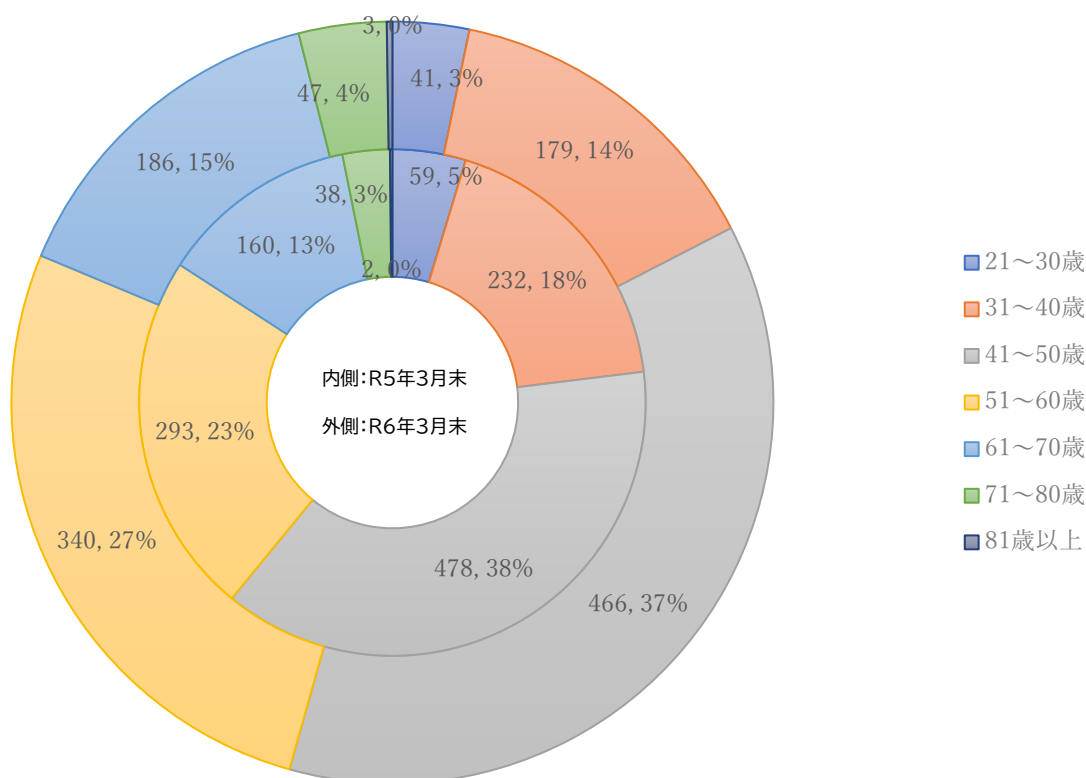


(数値は「日本社会福祉士会会員管理システム」で抽出)



(各グラフの数値は「日本社会福祉士会会員管理システム」で抽出)

年齢層別の会員数



入会促進活動

新たに「正会員」として入会した人数 (2023年4月30日時点の新入会員数累計) **39** 名

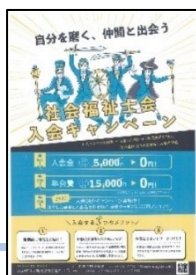
※今年新入会した上記人数のうち

若者(30歳未満)入会キャンペーンの利用

(2024.4.30 時点) **4** 名

2022年度から日本社会福祉士会と全国の都道府県社会福祉士会で展開。

30歳に満たない方が入会した場合、入会初年度の年会費と入会金が無料になる。



紹介キャンペーンの利用

(2024.4.30 時点) **15** 名

現会員の紹介により新規にご入会いただいた方(再入会の方は除く)と、紹介した現会員の方へ、当会の研修受講費に充当できる研修クーポン(5,000円相当)をプレゼント。

年会費の家族割 (2024 年度)

21 組 (割引対象会員数 21 名)

同一世帯に正会員が 2 人以上いる場合、2 人目以降の年会費を割引する。新潟県社会福祉士会からの送付物が 1 世帯 1 通になる。

みらい会員(学生対象) (2024.4.23 時点)

17 名

登録いただいた学生に、正会員・準会員と同様に当会の会報誌を送付したりホームページの最新情報をメールでお知らせし、新潟県社会福祉士会の活動に触れていただくもの。



今年度みらい会員 学校別内訳

国際こども・福祉カレッジ	14 名
新潟医療福祉大学	2 名
新潟大学	1 名

自主活動支援制度

会員が、他の会員や社会福祉士、福祉関係者等とのネットワーク構築や研鑽を行う自主的な活動を支援する制度。広報への協力や経費補助、会場提供、アンケート調査等へ協力などを行う。

2024 年度利用登録申請：4 団体 ※助成金申請締め切りは 4/30

団体名	登録履歴	代表者名	会員番号	助成金申請	可否審査結果
Inter-Change	R5 年度登録団体	石坂 光央	61922	40,000 円	
ダイナマイト～新発田身寄りなし問題研究会	新規	大澤 和子	56083	40,000 円	
あがのソーシャルサポート研究会 2024	R5 年度登録団体	中村 真治	21792	40,000 円	
みなみうおぬま社会福祉士の会	R5 年度登録団体	久地浦みゆき	27276	40,000 円	

総会

名称	実施日	会場・出席	主な議案
新潟県社会福祉士会 会員定時総会	6/15 予定	新潟ユニゾンプラザ	

理事会

名称	実施日	会場・出席	主な議案
第 1 回理事会	5/24 予定	新潟ユニゾンプラザ	
第 2 回理事会	8/23 予定		

第3回理事会	11/22 予定
第4回理事会	2/28 予定

外部機関からの依頼に基づく講師、委員の推薦、派遣

内容	役職	会員名	依頼元
法人後見運営委員会	委員	田崎 基	(福) 三条市社会福祉協議会
法人後見運営委員会	委員	渡辺 信也	(福) 刈羽村社会福祉協議会
法人後見運営委員会	委員	竹前 亮太郎	(福) 村上市社会福祉協議会
新潟県福祉サービス第三者評価推進委員会	委員	松山 茂樹	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課
法人後見事業運営委員会	委員	桑原 正史	(福) 妙高市社会福祉協議会
介護人材確保対策会議・生産性向上部会	委員	高橋 是司	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課
法人後見事業運営委員会	委員	渡邊 直子	(福) 新発田市社会福祉協議会
成年後見制度中核機関運営協議会	委員	小野 正人	弥彦村
法人後見運営委員会	委員	渡辺 信也	(福) 柏崎市社会福祉協議会
介護保険施設等事業者選定委員会	委員	梨本 光枝	長岡市福祉保健部福祉総務課
事業所内研修	講師	定着センター相談員	障害福祉サービス事業所いなほ
令和6年度村上・岩船地域自立支援協議会権利擁護部会 障がいへの理解啓発講演会	講師	定着センター相談員	村上・岩船地域自立支援協議会
令和6年度非常勤講師(更生保護)	講師	定着センター相談員	新潟大学歯学部
新潟県自立支援協議会権利擁護部会	委員	古澤 圭	新潟県福祉保健部障害福祉課
令和6年度生きづらさを抱えた方の支援事業「西蒲区生きづらさを抱えた方への支援連絡会」	講師	本多 崇人 定着センター相談員	西蒲区社会福祉協議会
法人後見事業運営委員会	委員	平澤 武	(福) 長岡市社会福祉協議会
新潟県介護支援専門員協会	理事	坂田 直樹	(一社) 新潟県介護支援専門員協会
三条身寄りなし者への支援に関するガイドライン策定検討会	委員	高橋 是司	三条市
社会福祉研修事業運営委員会	委員	丸山 径世	(福) 新潟県社会福祉協議会

広報活動

● 事務局だよりの発行(予定)

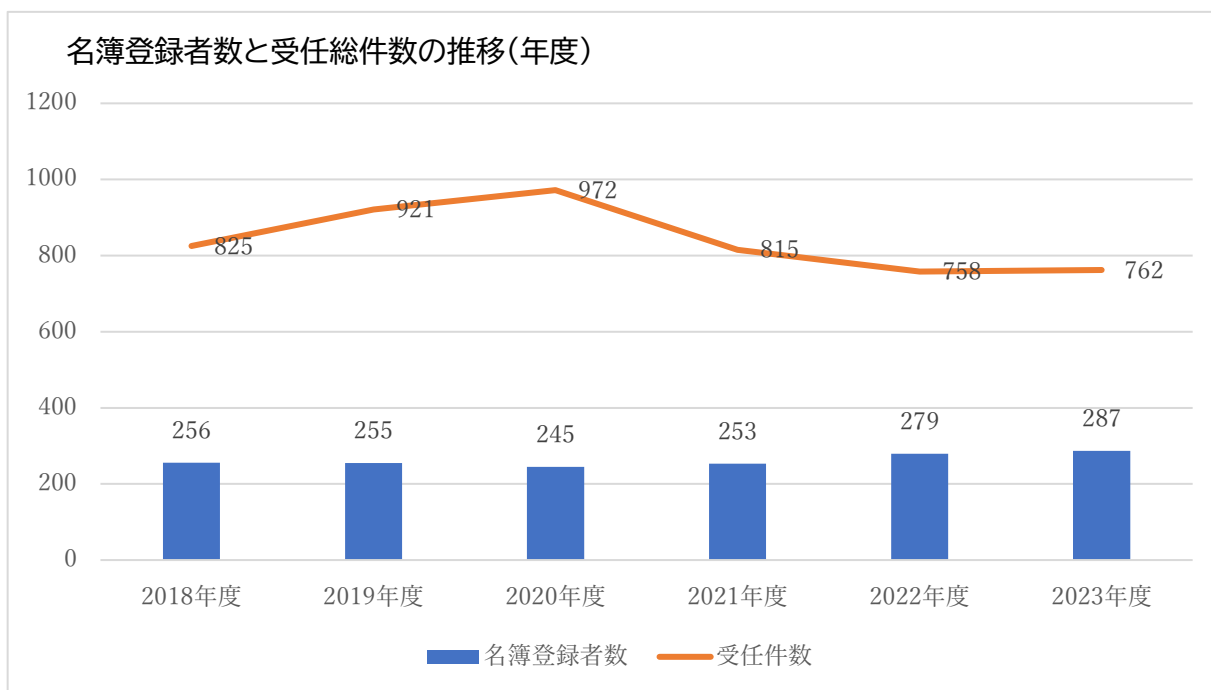
5月(直接送付)、7月(デジタル配信)、9月(直接送付)、11月(デジタル配信)、
1月(デジタル配信)、3月(直接送付)

II 公益目的事業執行状況

公1 社会福祉の増進に寄与する事業

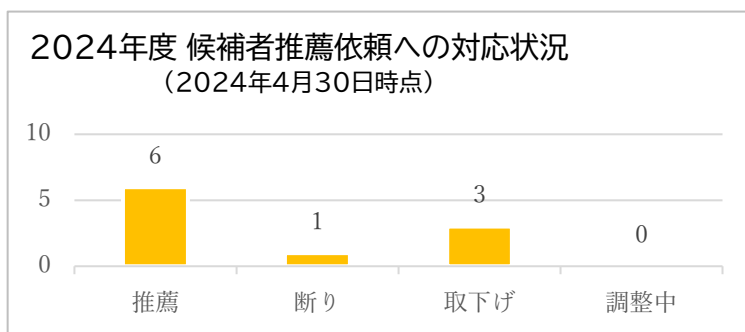
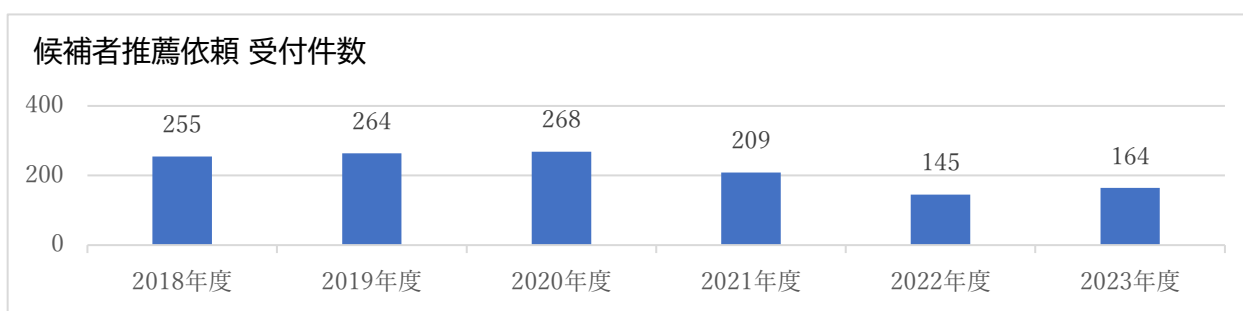
成年後見・権利擁護事業（担当:ぱあとなあ新潟）

● 名簿登録者の状況



※名簿登録者数及び受任件数は当該年度の2月度定期報告に基づく数値。

● 受任コーディネータ状況



人材育成

● 新たな成年後見人候補者の養成

内容	実施日	会場、参加者など
成年後見人材育成研修（日本社会福祉士会委託研修）	7/21、8/24、 9/28、10/26	集合型（ユニゾンプラザ） 申込者：39名
ぱあとなあ新潟名簿登録研修	11/16～17 予定	集合型（ユニゾンプラザ） 人材育成研修修了者を対象

会員支援

● ゼロイチ・アクション 初めてのケースを受任する方を対象としたトレーナー制度

2024年度開始 **0** 件（2024.4月末日時点）

● ぱあとなあ会員向け研修の実施

内容	実施日	会場、参加者など
ぱあとなあ新潟全体会	8/10 予定	集合型で実施予定
地区研修（新潟地区）	① 6/1 予定 ② 9/7 予定 ③ 12/7 予定 ④ 3/1 予定	① 新潟ユニゾンプラザ
地区研修（下越地区）	① 5/18 ② 8/24 予定 ③ 11/16 予定 ④ 2/15 予定	① 新発田市ボランティアセンター
地区研修（中越地区）	① 6/30 予定	① オンライン
地区研修（魚沼地区）		
地区研修（上越地区）		
地区研修（佐渡地区）		

成年後見制度利用促進

● 成年後見関連専門職合同研修

内容	実施日	会場、参加者など
意思決定支援について（仮） 講師：水島俊彦氏	8/10 予定	ぱあとなあ新潟会員 他、弁護士、司法書士、市町村職員等

● 福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座

コース	内容	実施日	会場、参加者など
基礎編	成年後見制度利用促進基本計画について、 各種権利擁護制度の理解 等	8/22 予定	

● 関係機関との会議

内容	実施日	会場、参加者など
成年後見制度利用促進に係る意見交換会(新潟県主催)		新潟県、県社協、家裁、専門職団体(社社会、弁護士会、リーガルサポート)
家庭裁判所と三士会との連絡会		家庭裁判所、弁護士会、リーガルサポート、ばあとなあ新潟
家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会(新潟県家庭裁判所主催)		家裁、新潟県、県社協、市町村、市町村社協、専門職団体(社社会、弁護士会、リーガルサポート)

● その他

内容	実施日	会場、参加者など
----	-----	----------

虐待対応事業（担当:虐待対応委員会）

高齢者虐待対応専門職チーム

- 新潟県弁護士会と協働で設置。
- 新潟県から受託した「高齢者権利擁護相談支援事業」の中で、市町村及び地域包括支援センターからの相談に対し、ケース会議等に専門職チームを助言者として派遣。

内容	相談元	実施日等
個別ケースに対する専門職チームの派遣	1. 燕市地域包括支援センターさわたり	
市町村、包括が行う事例検討会への助言者派遣		
市町村、包括が開催する高齢者の権利擁護に関する研修企画へのアドバイザー派遣		
電話相談		

虐待対応ゼミ 一緒に考えよう、虐待対応計画

- 対象 地域包括支援センターにおける高齢者虐待対応担当者ほか
- 実施日 5/18（木）、7/16（木） 18時～20時
- オンライン（Zoom ミーティング）
- 参加者 申込者9名（+運営委員4名）※各回、欠席などで人数の変動あり

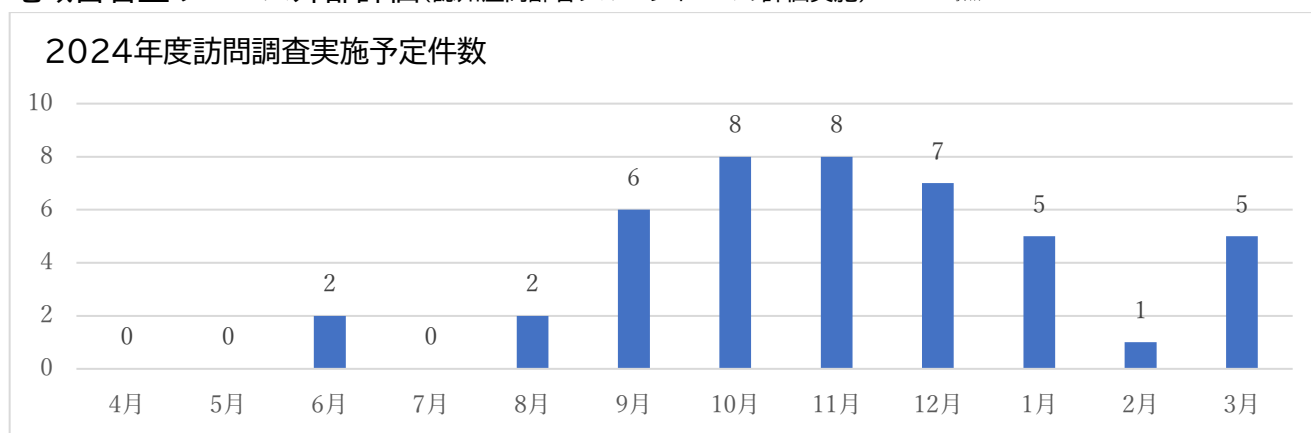
障がい者権利擁護チーム

- 新潟県弁護士会、新潟県精神保健福祉士協会と協働で設置。
- 市町村、基幹相談支援センター等からの障害者の虐待や差別に関する相談に対し、ケース会議等に専門職を助言者（新潟県障害者虐待防止支援専門委員）として派遣。
- 8/20 障がい者権利擁護チームが対応したケースの振り返り勉強会を実施（新潟県弁護士会館）
- 3/26 新潟県障害福祉課と協議（新潟県障害者虐待防止支援専門委員事業について／オンライン）

内容	相談元	実施日等
個別ケースに対する専門職チームの派遣	出雲崎町	5/10 弁護士・社会福祉士を派遣
研修講師派遣	阿賀野市（障がい者虐待防止研修会） 新潟県（令和5年度新潟県障害者虐待防止・権利擁護研修）	

評価事業（担当:あいエイド新潟）

地域密着型サービス外部評価(認知症高齢者グループホームの評価実施) 2024.5 時点



福祉サービス第三者評価

施設・事業所名	種別	評価結果確定日
(福) 新潟カリタス会 聖母愛児園	児童養護施設	
(福) 新潟カリタス会 聖母乳児院	乳児院	
(福) 新潟カリタス会 新潟天使園	児童養護施設	
(福) 新潟市社会福祉協議会 ふじみ苑	母子生活支援施設	
(福) みんなでいきる 上越市若竹寮	児童養護施設	
(福) 愛宕福祉会 新潟県若草寮	児童養護施設	
(福) 上越福祉会 にしき園	障害者支援施設、障害児入所施設、 共同生活援助、放課後等デイサービス	
(福) 上越福祉会 りんどうの里	障害福祉サービス（多機能型）	
(福) 中越福祉会 みのわの里工房こしじ	就労継続支援 B 型	
(福) 中越福祉会 みのわの里工房みつげ	障害福祉サービス（多機能型）	
(福) みんなでいきる つちはし保育園	保育園	
(福) 上越妙高福祉会 かすが保育園	保育園	
(株) リポーン なおえつ保育園	保育園	

調査者向け研修

内容	実施日等

出前講座

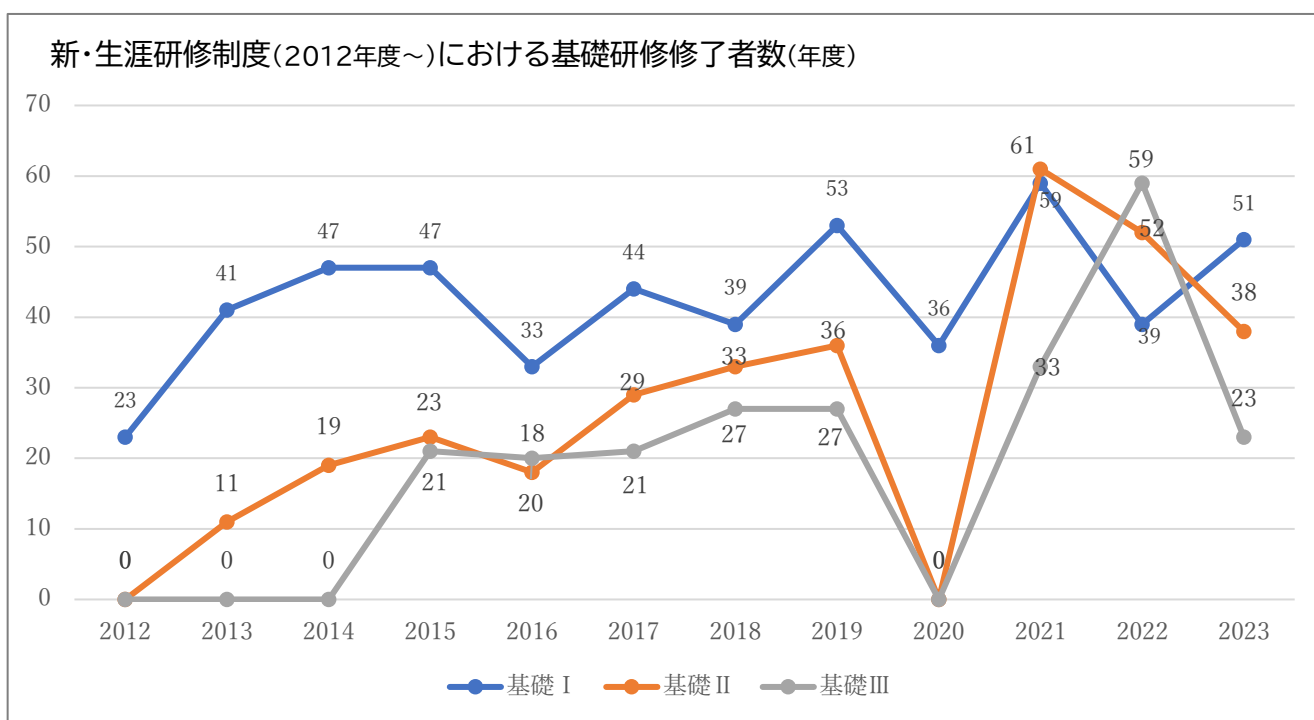
内容	実施日

基礎研修（担当:生涯研修センター）

- 基礎研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲともに講義部分はe-ラーニング、演習部分はオンライン（Zoom ミーティング）で実施。

内容	集合研修実施日	受講決定	他県からの振替（累計）
基礎研修Ⅰ	7/20～12/7（全2回）	52名	
基礎研修Ⅱ	5/25～12/8（全8回）	31名	
基礎研修Ⅲ	6/2～1/25（全8回）	22名	

※他県からの振替は、部分的な課目ごとの受講



※2012年度は基礎Ⅰのみ実施。2013年度～2024年度は基礎Ⅰと基礎Ⅱのみ実施。

※2020年度は新型コロナウイルス感染症流行により基礎Ⅱ、Ⅲを中止し、基礎Ⅰのみ実施。

※2017年度から成年後見人材育成研修の受講要件が基礎課程（基礎Ⅲまで）修了とされた。

※2021年度決算により特定費用準備資金として研修費用の積立を実施。2023年度より研修費用積立金の取崩を開始し、会員の基礎研修受講費の減額に活用。

会員活動部（高齢者支援班、障害者支援班、人材育成・SV支援班合同）

繋がりカフェ 2024～春の陣～

- 実施日 2024年5月18日（土）13時～16時30分
- 会場 新潟会場（新潟ユニゾンプラザ）
中越会場（柏崎市アルフォーレ）
※県央会場は申込少なく、新潟会場へ合流



行政からの受託研修

新潟県高齢者権利擁護相談支援事業

- 委託元：新潟県（福祉保健部高齢福祉保健課）
- 専門職の広域的な相談体制を確保することにより、市町村や地域包括支援センターにおける高齢者虐待防止及び権利擁護にかかる処遇困難事例に対する適切な対応の確立、及び高齢者虐待防止対応の関係専門機関介入ネットワークの構築に寄与することを目的として実施するもの。
- 市町村及び地域包括支援センターからの相談に対し、当会と新潟県弁護士会による「高齢者虐待対応専門職チーム」をケース会議等に派遣し助言を行う。実績は「虐待対応事業」のページ参照

新潟県地域包括支援センター初任者研修事業

- 委託元：新潟県（福祉保健部高齢福祉保健課）
- 地域包括支援センター（以下、「センター」という。）の制度上の位置等を理解するとともに、センターの4業務（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防ケアマネジメント）について、基本的な知識等を習得するための研修を実施するもの。
- 2023年度は、地域包括支援センター初任者研修のうち、県が別に行う「地域包括支援センター初任者研修（介護予防ケアマネジメント）」を除く3業務（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務）に係る研修の開催を当会が運営する。
- 実施日：5月20日（月）および5月23日（木） オンライン（Zoom ミーティング）
- 講師：
総合相談支援業務（5/20） 佐藤智亮氏（新潟市地域包括支援センターあじかた保健師）
包括的・継続的ケアマネジメント業務（5/20） 柳沼裕子氏（会員／地域包括支援センターやまぼうし主任介護支援専門員）
権利擁護業務（5/23） 荒井琴美氏（会員／リポーン地域包括支援センター社会福祉士）
- 申込者：83名

新潟県介護施設職員向けBPSD対応研修(高齢者虐待防止研修)業務

- 委託元：新潟県（福祉保健部高齢福祉保健課）
- 養介護施設従事者による高齢者虐待の防止を図るため、当該施設管理者等を対象に、認知症に伴う行動・心理症状（BPSD）への適切な対応に必要な知識習得に係る研修を実施するもの。
- 実施日 6月24日（月）、7月19日（金）、8月8日（木） 同内容で3回実施予定（オンライン）
- 講師 高橋有紀氏（弁護士）
新野直紀氏（会員／介護老人保健施設いいでの里 主任支援相談員）
田中保雄氏（会員／社会福祉法人妻有福祉会 業務執行理事）
- 申込者：500名超（5/20時点）

相談事業（福島県からの受託事業）

福島県復興支援員設置業務

- 東日本大震災で被災し新潟県に避難している人たちが抱える課題の把握・解決を図り、生活再建や帰還に結び付けていくことを目的とする事業。
- 架電アプローチや戸別訪問を通じて避難世帯の状況や課題を把握し、避難元や避難先の関係機関との連絡調整、支援機関へのつなぎ等を行った。
- また、復興支援員はコランシヨ新潟が行う交流会や情報誌作成等の支援も行った。
- 2024年度の復興支援員（社会福祉士／会員）は11名＋事務局担当者1名。

福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業（生活再建支援拠点コランシヨ新潟）

- 東日本大震災により被災し、福島県外に避難された方が身近なところで自立に向けた生活再建や、帰還に向けた情報収集及び相談できる生活再建支援拠点を設置及び運営する事業。
- 生活再建支援拠点「コランシヨ新潟」では以下の活動を行った。
 - ① 避難者の相談窓口の設置
コランシヨ新潟を一次窓口として避難者からの相談を受け付ける体制し、相談内容に応じて復興支援員と連携。専任相談員1名を配置。
 - ② 市町村等関係団体との連携体制構築
・市町村及び関係団体への訪問とヒアリング
 - ③ 出張相談、交流会、説明会等の実施
 - ④ 避難者向け情報誌「みんななじよしてる通信」の発行

福島県避難者住宅確保・移転サポート業務

- 避難指示が解除された区域等からの避難世帯のうち、応急仮設住宅の供与期間終了後の新たな住宅確保の目途が立っていない世帯に対し、新たな住宅への意向が円滑に進むよう支援を行う事業（新潟県宅建協会等とも連携）

公2 福祉的な支援を必要とする矯正施設の退所予定者の社会復帰の支援を行う事業

新潟県地域生活定着支援事業（新潟県地域生活定着支援センター） 2024.3 月末実績

コーディネート業務

保護観察所からの依頼に基づき、矯正施設等の退所予定者に対して、関係機関と連携しながら福祉サービス等の調整を行う。

支援継続中 26件
支援終了 32件



フォローアップ業務

コーディネート業務で調整した対象者が地域でより良い生活を送れるように、一定期間、関係機関等と協働して生活状況の確認や必要な助言を行う。

支援継続中 20件
支援終了 39件

相談支援業務

矯正施設等から退所した方の福祉サービス等の利用に関して、本人や関係者からの相談に応じ、助言やその他必要な支援を行う。

年度内受付件数

51件

被疑者等支援業務

刑事司法手続きの入口段階にある被疑者・被告人等で高齢又は障害により自立した生活を営むことが困難な方に対して、釈放後直ちに福祉サービス等を利用できるよう支援する。

年度内依頼件数

8件

地域ネットワークの強化

福祉事業者巡回開拓

支援協力者の確保と、本事業の理解を深め円滑な地域移行につなげるため、地域にある福祉関係の事業所等を巡回訪問する取組

23件

地域福祉支援検討会

支援対象者への地域社会の理解を促進し、円滑な調整・支援及び地域生活への定着に資するよう、地域の関係者を交えて事例を基にした支援検討会を行う取組

78件

地域福祉研修の実施

支援対象者を受け入れた福祉事業者及び今後支援対象者の受入れが予想される福祉事業者に対し、支援対象者への福祉支援のノウハウの共有を目的に行う研修

33件

その他

内容	実施日		
相談援助実習 実習生の受入れ	2024年6月	新潟青陵大学	2名

Ⅲ その他事業執行状況

他1 調査研究事業

実践報告集「社会福祉士 実践報告 第23号」の発行（担当:広報部）

他2 その他の事業

日本社会福祉士会支援

47 都道府県社会福祉士会で構成される法人である日本社会福祉士会への支援と連携

- 日本社会福祉士会の運営する研修業務の受託
 - ・ 基礎研修の受託
 - ・ 成年後見人材育成研修（委託研修）の受託

会議実施(参加)状況一覧

年	月	日	会議名称	担当部門	実施方法(会場)
2024	4	3	障がい者権利擁護チーム会議	障がい者権利擁護チーム	オンライン
	4	5	高齢者虐待防止研修(新潟県委託事業)講師打ち合わせ	高齢者支援班	オンライン
	4	7	ぱあとなあ新潟本部運営委員会	ぱあとなあ	事務局
	4	16	基礎研修講師との打ち合わせ	生涯研修センター	オンライン
	4	15	総合企画会議(会長、副会長、事務局長)		ユニゾンプラザ
	4	11	ぱあとなあ新潟本部運営委員会(合同研修部会)	ぱあとなあ	オンライン
	4	13	復興支援員コアメンバー打ち合わせ	福島県復興支援員	事務局
	4	20	広報委員会	広報部	事務局
	4	23	法人格取得20周年記念事業 実行委員会		オンライン
	4	23	基礎研修スタッフ・ファシリ打ち合わせ	生涯研修センター	オンライン
	4	26	新潟県障害福祉課訪問(支援専門員事業について)	障がい者権利擁護チーム	
	4	26	内部役員会(会員理事・会員監事)		オンライン
	5	1	障がい者権利擁護チーム会議	障がい者権利擁護チーム	オンライン
	5	8	基礎研修講師との打ち合わせ	生涯研修センター	オンライン
	5	10	虐待対応ゼミ講師・スタッフ打ち合わせ	虐待対応委員会	オンライン
	5	10	コランショ新潟広報誌打ち合わせ	コランショ新潟	オンライン
	5	11	復興支援員コアメンバー打ち合わせ	福島県復興支援員	オンライン
	5	12	日本社会福祉士会主催 全国生涯研修委員会議	生涯研修センター (稲田、森、古田島)	オンライン
	5	13	新潟県こども家庭課来訪(こどもアドボケイトについて)	会長、本間奈美理事	事務局
	5	14	第三者評価調査者指導者会議(県養成研修について)	あいエイド	事務局
	5	14	繋がりカフェスタッフ打ち合わせ	会員活動部	オンライン
	5	17	監事監査	監事、事務局	事務局
	5	17	高齢者虐待対応専門職チーム相談対応検討部会	高齢者虐待対応専門職チーム	オンライン
	5	18	復興支援員コアメンバー打ち合わせ	福島県復興支援員	事務局
	5	19	ぱあとなあ新潟合同運営委員会	ぱあとなあ	ユニゾンプラザ
	5	20	総合企画会議(会長、副会長、事務局長)		事務局